

第6章 ケアマネジャーアンケート

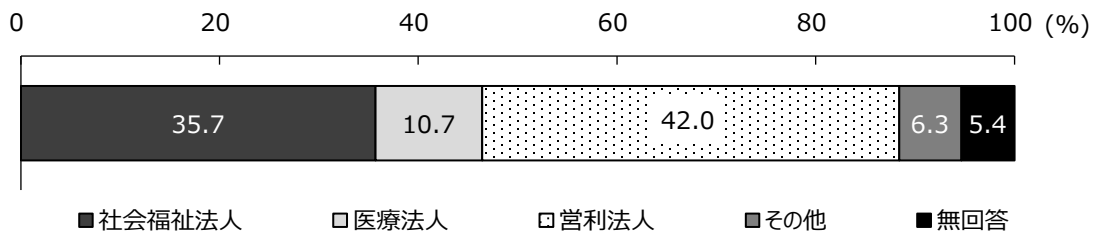
1 回答者の法人について

(1) 所属する法人等

■ 所属する法人等 (○は1つ)

n=112

「営利法人」が 42.0%、「社会福祉法人」が 35.7%、「医療法人」が 10.7%となっています。



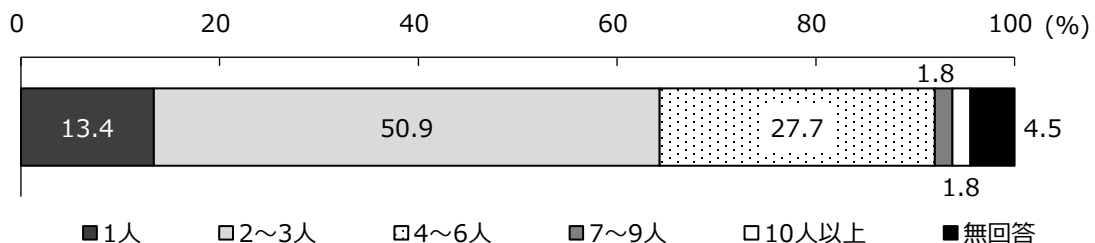
(2) 従事するケアマネジャーの人数

■ 豊田市内の貴事業所に従事するケアマネジャーは合計で何人ですか。(○は1つ)

※非常勤職員（兼務も含む）も、1人として換算してください。

n=112

「2～3人」が 50.9%と最も高く、次いで「4～6人」が 27.7%です。

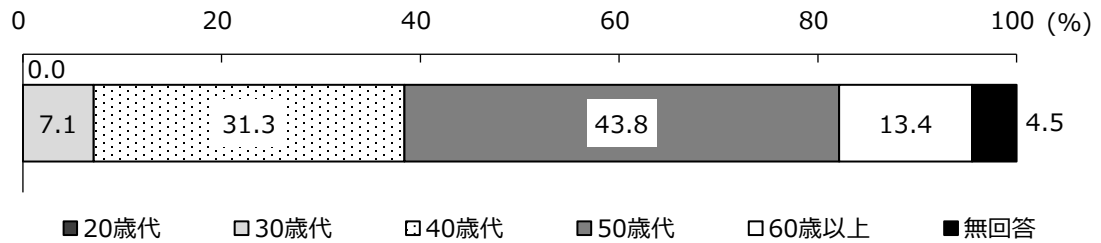


2 回答者の属性について

(1) 年齢

n=112

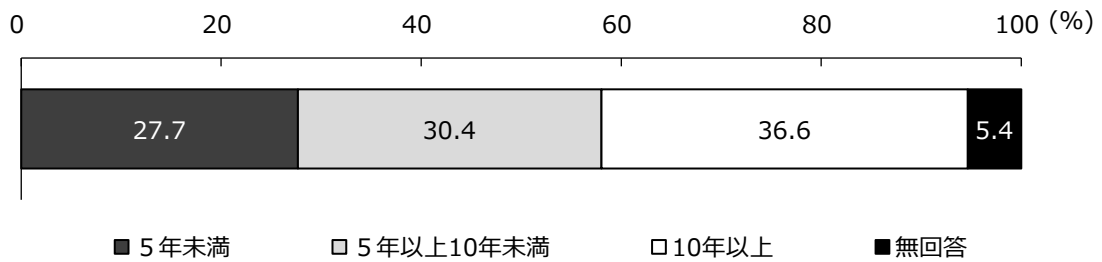
「50 歳代」が 43.8%と最も高く、次いで「40 歳代」が 31.3%です。



(2) 経験年数

n=112

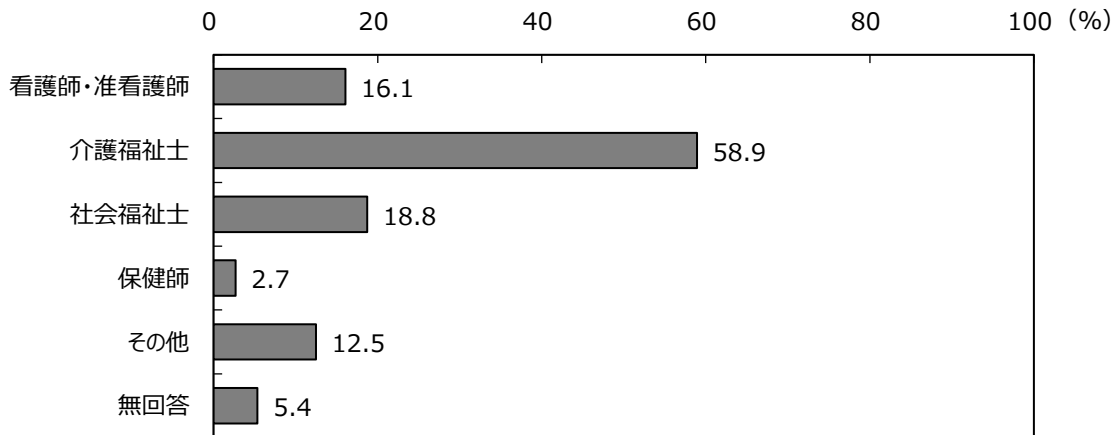
「10 年以上」が 36.6%、「5 年以上 10 年未満」が 30.4%となっています。



(3) 保有資格

n=112

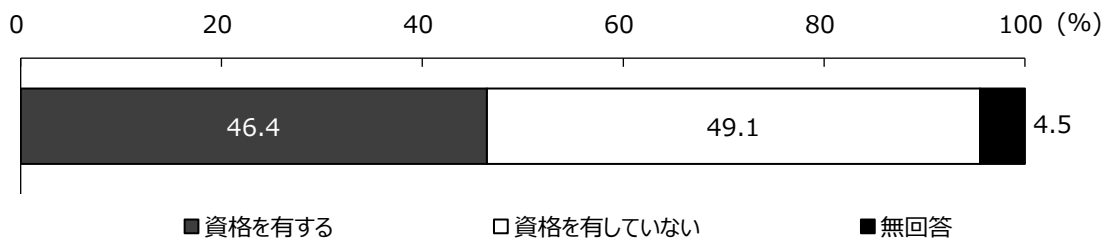
「介護福祉士」が 58.9%と最も高く、次いで「社会福祉士」が 18.8%、「看護師・准看護師」が 16.1%となっています。



(4) 主任ケアマネジャーの資格の有無

n=112

「資格を有していない」が 49.1%、「資格を有する」が 46.4%となっています。



3 業務やケアプランについて

(1) 仕事への満足度

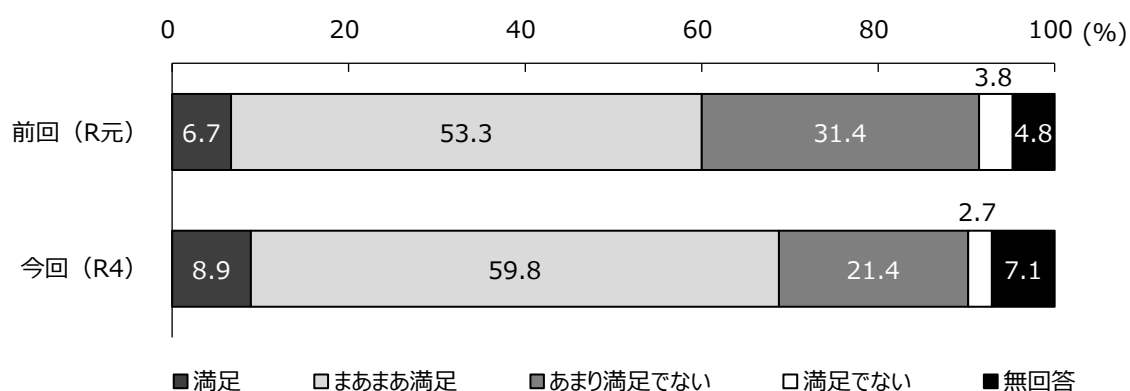
■ ケアマネジャーとして満足のいく仕事できていますか。(○は1つ)

n=112

「まあまあ満足」が 59.8%と最も高く、次いで「あまり満足でない」が 21.4%です。

前回と比べて「まあまあ満足」が増加し、「あまり満足でない」が減少しています。

経験年数別でみると、2年未満は「あまり満足でない」「満足でない」の割合が他と比べて高くなっています。



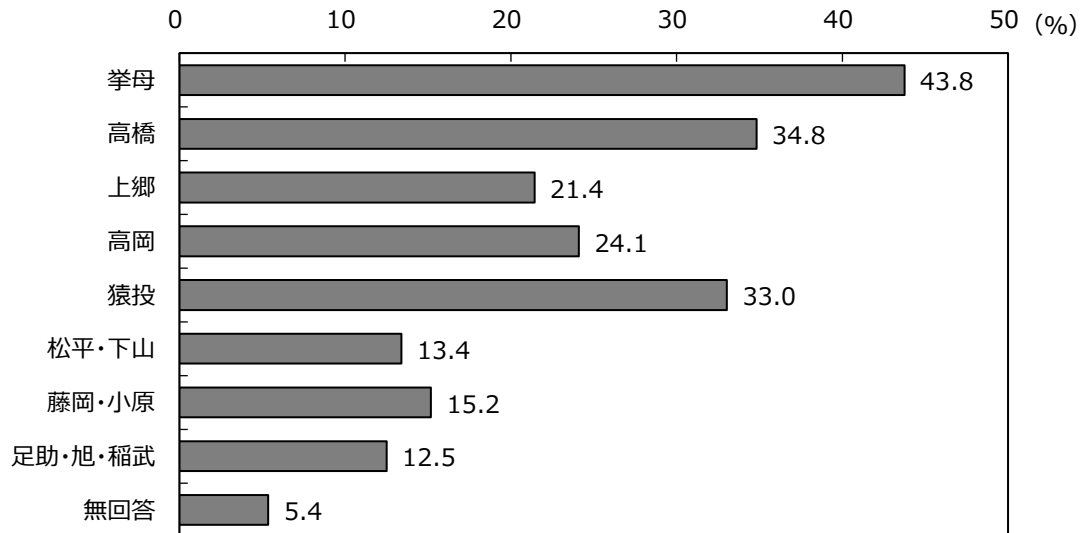
単位: %

		n	満足	まあまあ満足	あまり満足でない	満足でない	無回答
主任	資格有	52	11.5	63.5	23.1	0.0	1.9
	資格無	55	7.3	61.8	21.8	5.5	3.6
経験年数	2年未満	11	0.0	36.4	36.4	18.2	9.1
	2年以上5年未満	20	10.0	70.0	15.0	0.0	5.0
	5年以上10年未満	34	11.8	58.8	29.4	0.0	0.0
	10年以上	41	9.8	68.3	17.1	2.4	2.4

(2) 主な担当地区

n=112

「拳母」が 43.8%と最も高く、次いで「高橋」が 34.8%、「猿投」が 33.0%となっています。

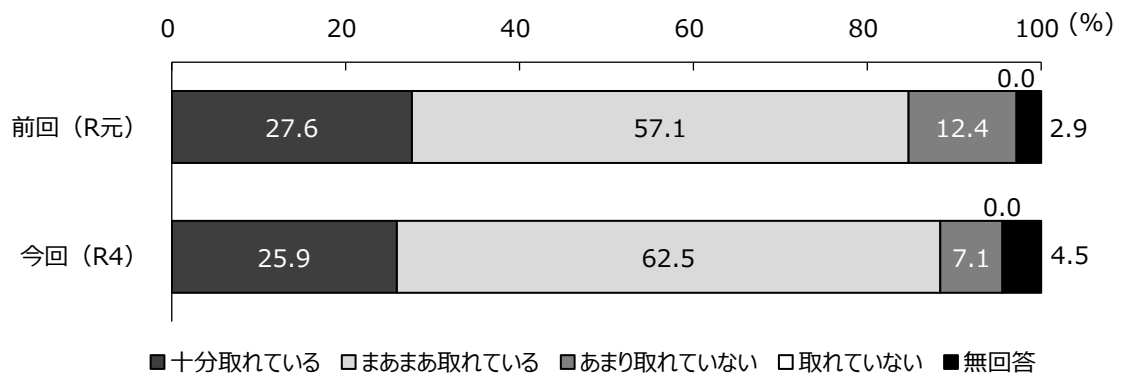


(3) 利用者宅への訪問時間

■ 利用者宅への訪問について、一人当たりの時間を十分に取れていますか。
(○は1つ)

n=112

「まあまあ取れている」が 62.5%と最も高く、次いで「十分取れている」が 25.9%です。前回と比べて、「まあまあ取れている」が増加し、「あまり取れていない」が減少しています。



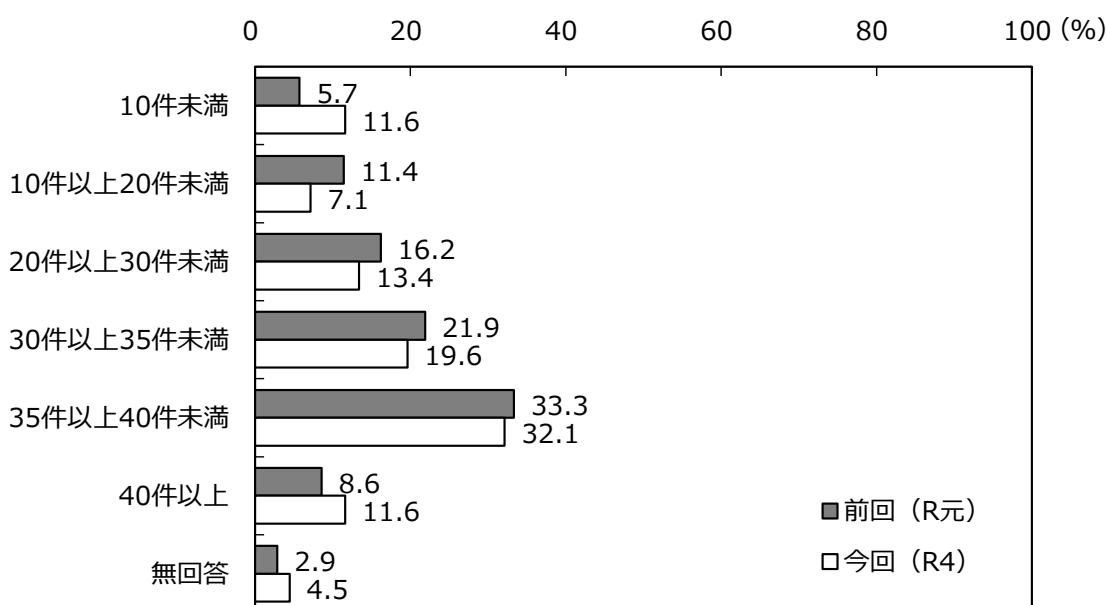
(4) 担当している件数

■ あなたが担当している件数 (○は1つ)
 ※地域包括支援センターからの委託分については「0.5」とカウントしてください。

n=112

「35件以上 40件未満」が 32.1%と最も高く、次いで「30件以上 35件未満」が 19.6%となっています。

前回と比べて、「10件未満」と「40件以上」がやや増加しています。

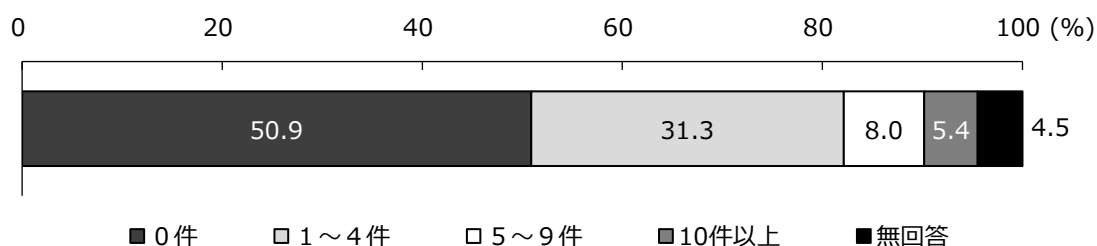


(5) 地域包括支援センターからの委託件数

■ あなたが担当している案件のうち地域包括支援センターから委託を受けている件数 (○は1つ)
 ※1件「1.0」とカウントしてください。

n=112

「0件」が 50.9%と最も高く、次いで「1～4件」が 31.3%です。

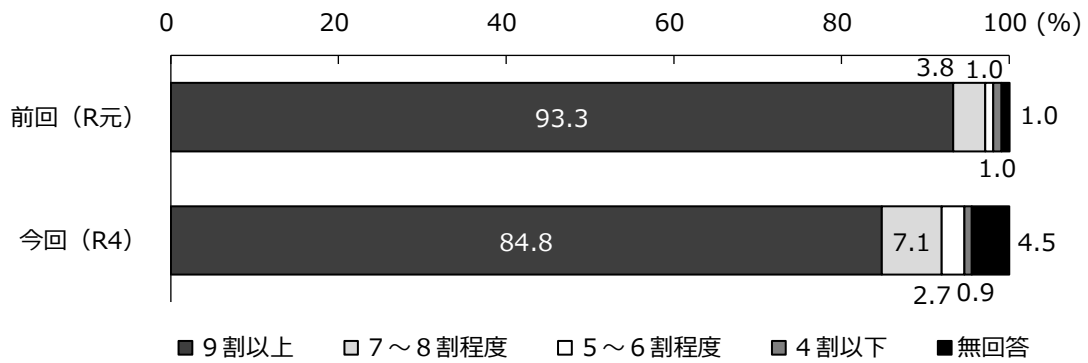


(6) 「ケアプラン」について

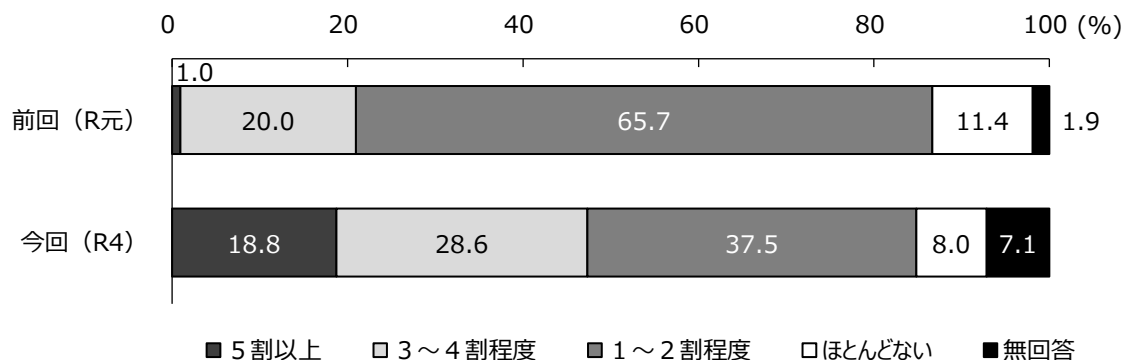
■ 「ケアプラン」について、次の①から④まで教えてください。(○はそれぞれ1つ)

n=112

①サービス担当者会議で利用者や家族が出席する割合
「9割以上」が84.8%で、前回と比べて減少しています。



②民間事業者（配食、生活支援）のサービスをケアプランに記載している割合
「1～2割程度」が37.5%と最も高く、次いで「3～4割程度」が28.6%です。
前回と比べて「5割以上」「3～4割程度」が増加しています。
主任資格別でみると、資格有は「5割以上」の割合が資格無と比べて高くなっています。



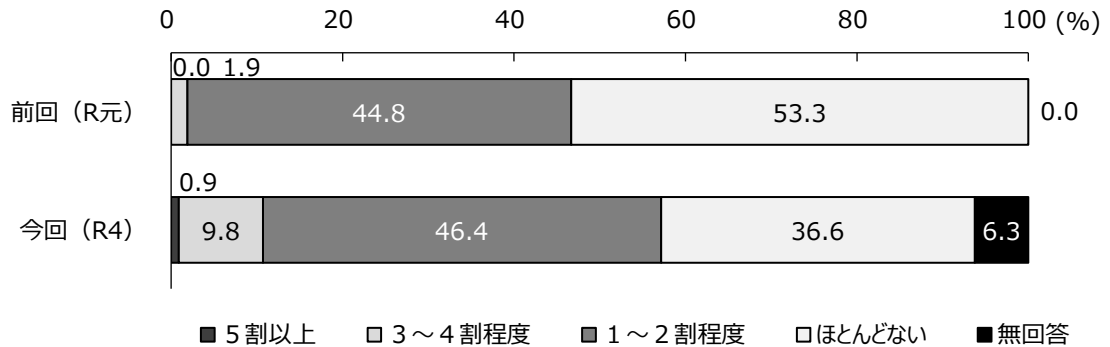
単位：%

		n	5割以上	3～4割程度	1～2割程度	ほとんどない	無回答
主任	資格有	52	23.1	30.8	34.6	1.9	9.6
	資格無	55	12.7	27.3	41.8	12.7	5.5
経 験 年 数	2年未満	11	18.2	27.3	54.5	0.0	0.0
	2年以上5年未満	20	15.0	40.0	35.0	10.0	0.0
	5年以上10年未満	34	20.6	23.5	38.2	11.8	5.9
	10年以上	41	17.1	26.8	36.6	4.9	14.6

③地域住民の助け合いや見守り、ボランティア団体などをケアプランに記載している割合

「1～2割程度」が46.4%と最も高く、次いで「ほとんどない」が36.6%です。前回と比べて、「3～4割程度」が増加し、「ほとんどない」が減少しています。

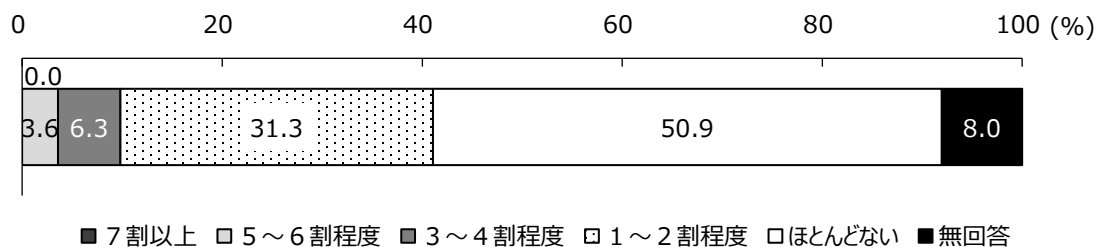
経験年数別でみると、2年未満は「ほとんどない」の割合が他と比べて高くなっています。



単位：%

		n	5割以上	3～4割程度	1～2割程度	ほとんどない	無回答
主任	資格有	52	1.9	7.7	53.8	28.8	7.7
	資格無	55	0.0	9.1	40.0	45.5	5.5
経験年数	2年未満	11	0.0	0.0	36.4	63.6	0.0
	2年以上5年未満	20	0.0	15.0	45.0	40.0	0.0
	5年以上10年未満	34	0.0	5.9	61.8	26.5	5.9
	10年以上	41	2.4	9.8	39.0	36.6	12.2

④ ACP（アドバンス・ケア・プランニング）に取り組んでいる利用者の割合
「ほとんどない」が50.9%と最も高く、次いで「1～2割程度」が31.3%です。
経験年数別でみると、2年未満は「ほとんどない」の割合が他と比べて高くなっています。



単位：%

		n	7割以上	5～6割程度	3～4割程度	1～2割程度	ほとんどない	無回答
主任	資格有	52	0.0	3.8	5.8	34.6	44.2	11.5
	資格無	55	0.0	3.6	5.5	27.3	58.2	5.5
経験年数	2年未満	11	0.0	0.0	9.1	18.2	72.7	0.0
	2年以上5年未満	20	0.0	5.0	0.0	45.0	50.0	0.0
	5年以上10年未満	34	0.0	2.9	5.9	29.4	55.9	5.9
	10年以上	41	0.0	4.9	4.9	29.3	43.9	17.1

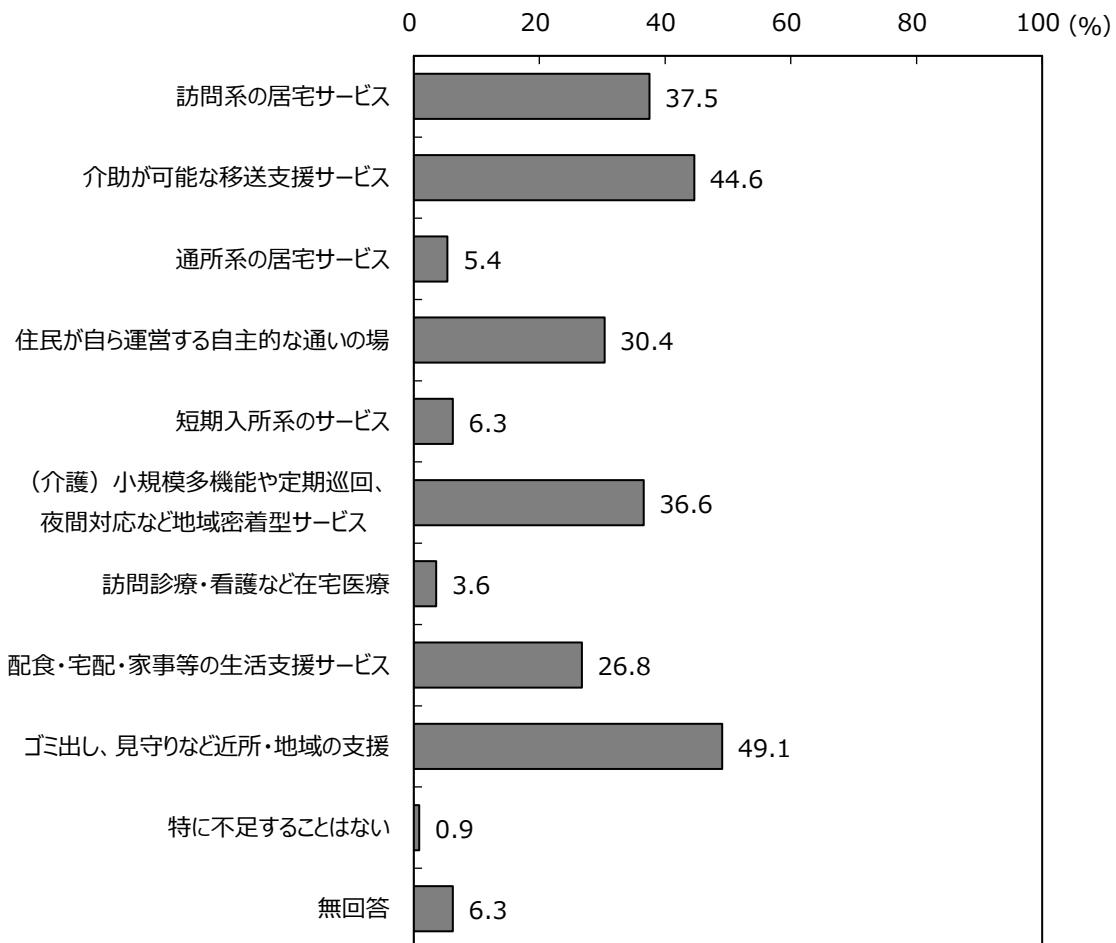
(7) 在宅介護において不足していると感じるサービスや支援

■ 在宅介護において、ケアプラン作成でどのようなサービスや支援が特に不足していると感じますか。(○は3つまで)

n=112

「ゴミ出し、見守りなど近所・地域の支援」が 49.1%と最も高く、次いで「介助が可能な移送支援サービス」が 44.6%、「訪問系の居宅サービス」が 37.5%、「(介護)小規模多機能や定期巡回、夜間対応など地域密着型サービス」が 36.6%、「住民が自ら運営する自主的な通いの場」が 30.4%となっています。

主任資格別で見ると、資格有は「(介護)小規模多機能や定期巡回、夜間対応など地域密着型サービス」の割合が資格無と比べて高くなっています。



単位：%

		n	訪問系の居宅サービス	介助が可能な移送支援サービス	通所系の居宅サービス	住民が自ら運営する自主的な通いの場	短期入所系のサービス	(介護)小規模多機能や定期巡回、夜間対応など地域密着型サービス	訪問診療・看護など在宅医療	配食・宅配・家事等の生活支援サービス	ゴミ出し、見守りなど近所・地域の支援
資格	資格有	52	38.5	50.0	3.8	21.2	3.8	44.2	1.9	19.2	48.1
	資格無	55	34.5	40.0	5.5	36.4	7.3	30.9	5.5	30.9	52.7
経験年数	2年未満	11	45.5	36.4	0.0	18.2	18.2	27.3	9.1	45.5	63.6
	2年以上5年未満	20	45.0	50.0	5.0	40.0	5.0	45.0	5.0	35.0	45.0
	5年以上10年未満	34	32.4	38.2	2.9	35.3	2.9	38.2	2.9	20.6	50.0
	10年以上	41	31.7	51.2	7.3	19.5	4.9	36.6	2.4	17.1	51.2

単位：%

		n	特に不足することはない	無回答
主任	資格有	52	1.9	7.7
	資格無	55	0.0	5.5
経験年数	2年未満	11	0.0	0.0
	2年以上5年未満	20	0.0	0.0
	5年以上10年未満	34	0.0	5.9
	10年以上	41	2.4	12.2

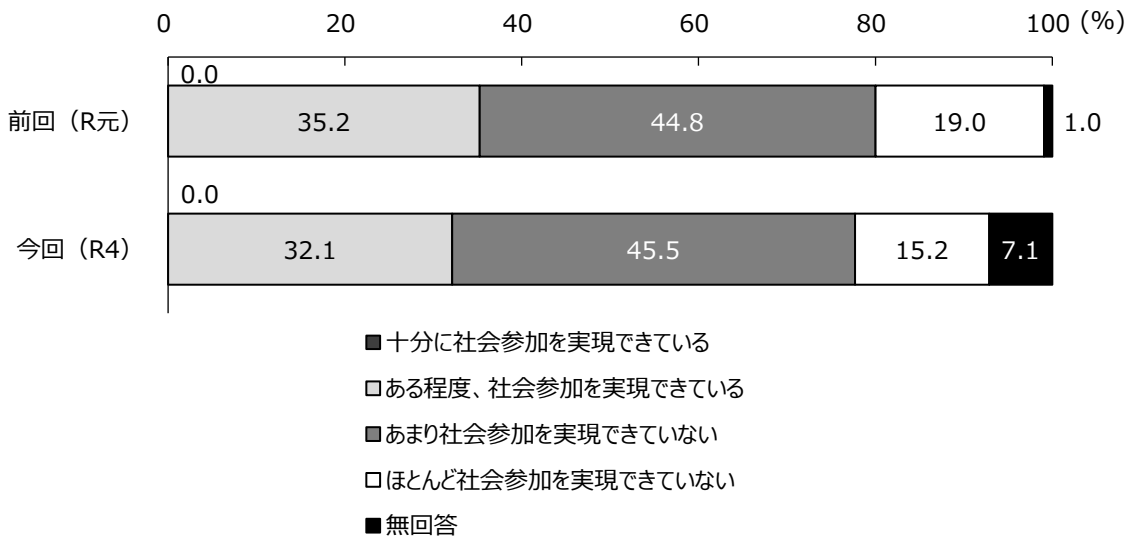
(8) 本人の社会参加の実現状況

■ ケアプランの PDCA をまわしていくことを通じて、本人の社会参加※を実現することができていますか。(○は1つ)
 ※ここでいう「社会参加」とは、介護保険サービスのみにかかわらず、高齢者が自宅の外で家族以外の人と接することと定義します。

n=112

「あまり社会参加を実現できていない」が 45.5%と最も高く、次いで「ある程度、社会参加を実現できている」が 32.1%です。

主任資格別で見ると、資格無は「あまり社会参加を実現できていない」の割合が資格有と比べて高くなっています。



		n	十分に社会参加を実現できている	ある程度、社会参加を実現できている	あまり社会参加を実現できていない	ほとんど社会参加を実現できていない	無回答
主任	資格有	52	0.0	38.5	38.5	13.5	9.6
	資格無	55	0.0	27.3	49.1	18.2	5.5

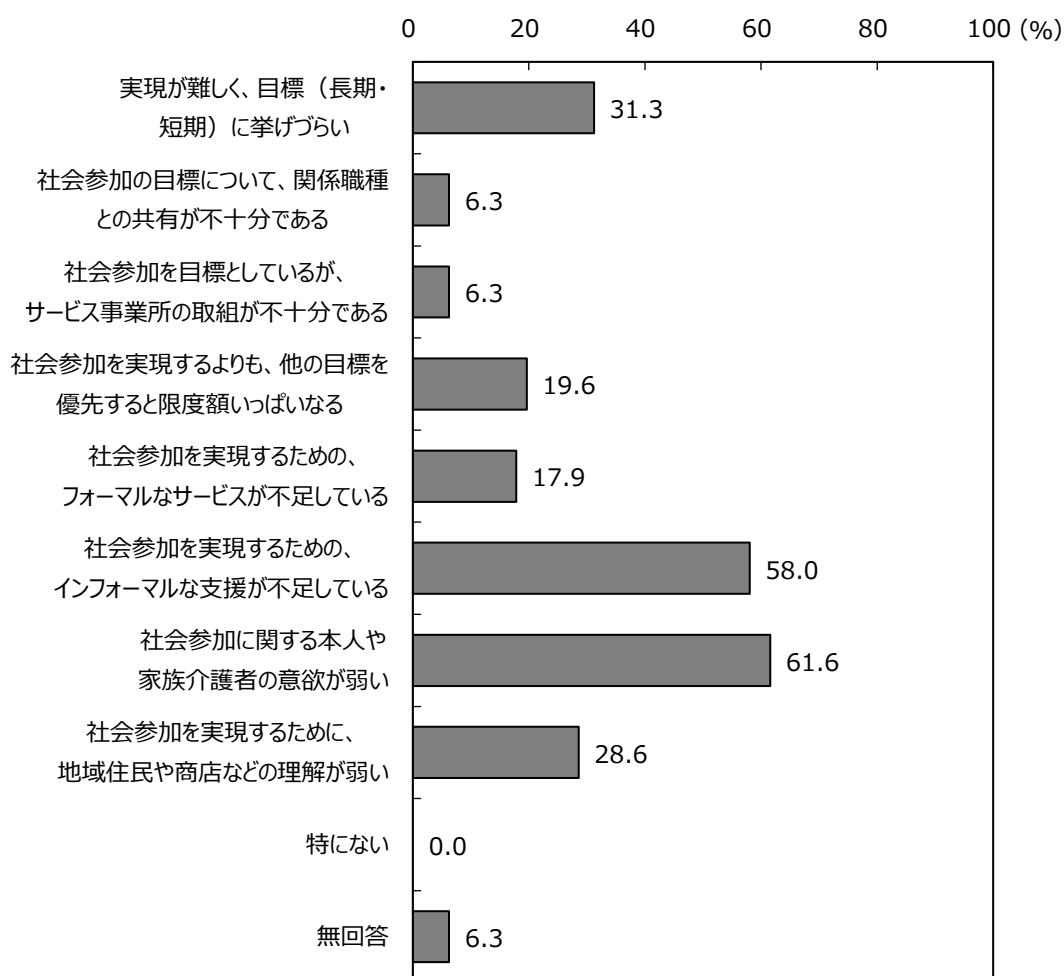
(9) 本人の社会参加の課題

- ケアプランを作成するうえで、本人の社会参加について、特にどのような課題がありますか。(○は3つまで)

n=112

「社会参加に関する本人や家族介護者の意欲が弱い」(61.6%)、「社会参加を実現するための、インフォーマルな支援が不足している」(58.0%)が高くなっています。

主任資格別でみると、資格有は「社会参加に関する本人や家族介護者の意欲が弱い」の割合が資格無と比べて高くなっています。



単位：%

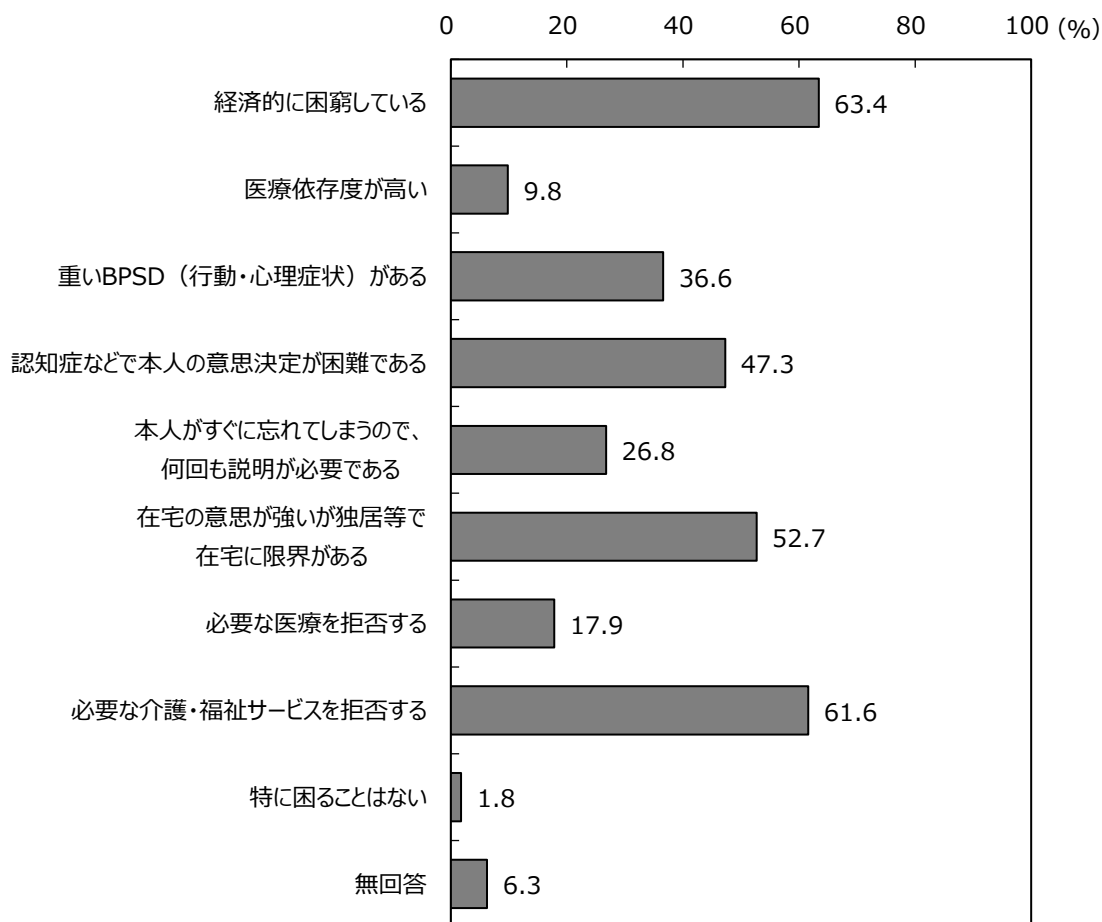
		n	実現が 難しく、 目標 (長期・ 短期)に 挙げづら い	社会参 加の目 標につい て、関係 職種との 共有が 不十分 である	社会参 加を目標 としている が、サー ビス事業 所の取 組が不 十分であ る	社会参 加を実現 するより も、他の 目標を優 先すると 限度額 いっぱい なる	社会参 加を実現 するため の、フォー マルな サービス が不足し ている	社会参 加を実現 するため の、イン フォーマル な支援が 不足して いる	社会参 加に関す る本人や 家族介 護者の 意欲が 弱い	社会参 加を実現 するため に、地域 住民や 商店など の理解が 弱い	特にな い	無回答
主 任	資格有	52	23.1	7.7	3.8	17.3	23.1	48.1	69.2	34.6	0.0	7.7
	資格無	55	38.2	5.5	7.3	21.8	10.9	63.6	56.4	25.5	0.0	5.5

(10) 「認定者本人」の各種相談やケアプラン作成などでの困難ケースの原因

- 「認定者本人」とのやり取りにおいて、各種相談やケアプラン作成などで「困った」と思うケースについて、主な原因はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

n=112

「経済的に困窮している」(63.4%)、「必要な介護・福祉サービスを拒否する」(61.6%)、「在宅の意思が強いが独居等で在宅に限界がある」(52.7%)、「認知症などで本人の意思決定が困難である」(47.3%)の順に高くなっています。

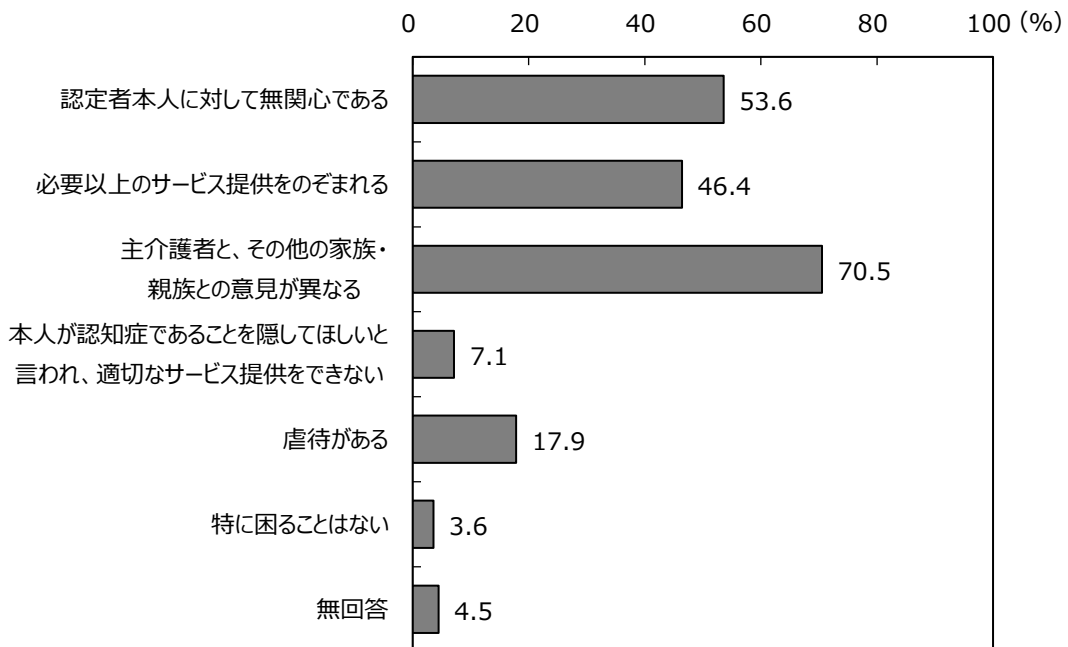


(11) 「認定者本人の家族」の各種相談やケアプラン作成などでの困難ケースの原因

■ 「認定者本人の家族」とのやり取りにおいて、各種相談やケアプラン作成などで「困った」と思うケースについて、主な原因はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

n=112

「主介護者と、その他の家族・親族との意見が異なる」が 70.5%と最も高く、次いで「認定者本人に対して無関心である」が 53.6%、「必要以上のサービス提供をのぞまれる」が 46.4%となっています。

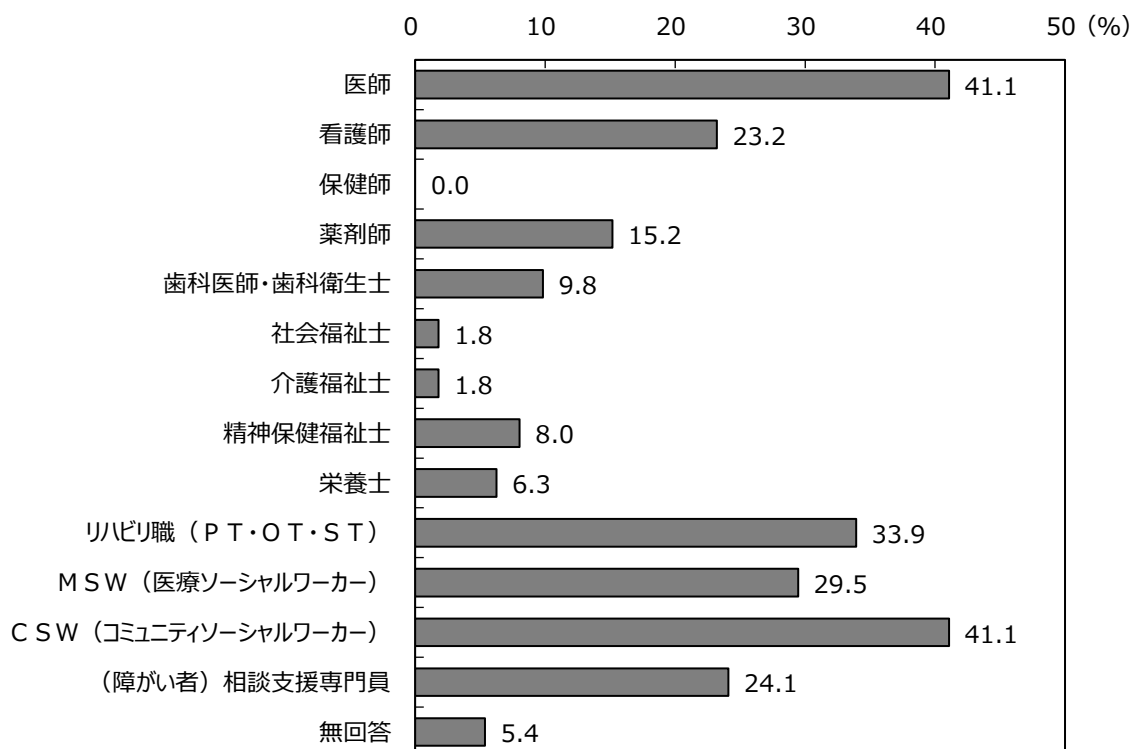


(12) 今後、連携を深めたい職種

■ 今後、連携を特に深めたい職種はありますか。(○は3つまで)

n=112

「医師」(41.1%)、「CSW」(41.1%)、「リハビリ職」(33.9%)、「MSW」(29.5%)の順に高くなっています。



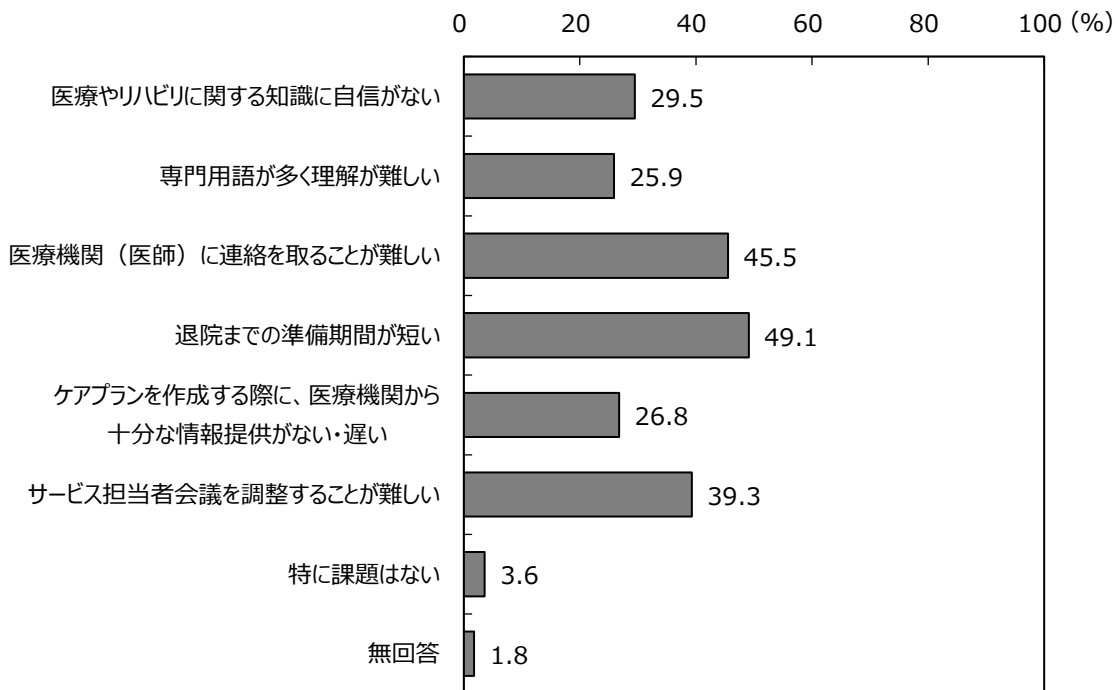
(13) 医療と連携する上での主な課題

■ 医療と連携する上で、主な課題はどのようなことですか。(○は3つまで)

n=112

「退院までの準備期間が短い」(49.1%)、「医療機関(医師)に連絡を取ることが難しい」(45.5%)、「サービス担当者会議を調整することが難しい」(39.3%)の順に高くなっています。

主任資格別で見ると、資格有は「退院までの準備期間が短い」の割合が資格無と比べて高くなっています。一方で資格無は「医療やリハビリに関する知識に自信がない」の割合が資格有と比べて高くなっています。



単位：%

		n	医療やリハビリに関する知識に自信がない	専門用語が多く理解が難しい	医療機関(医師)に連絡を取ることが難しい	退院までの準備期間が短い	ケアプランを作成する際に、医療機関から十分な情報提供がない・遅い	サービス担当者会議を調整することが難しい	特に課題はない	無回答
主任	資格有	52	19.2	23.1	46.2	57.7	28.8	32.7	3.8	3.8
	資格無	55	36.4	30.9	45.5	38.2	25.5	43.6	3.6	0.0

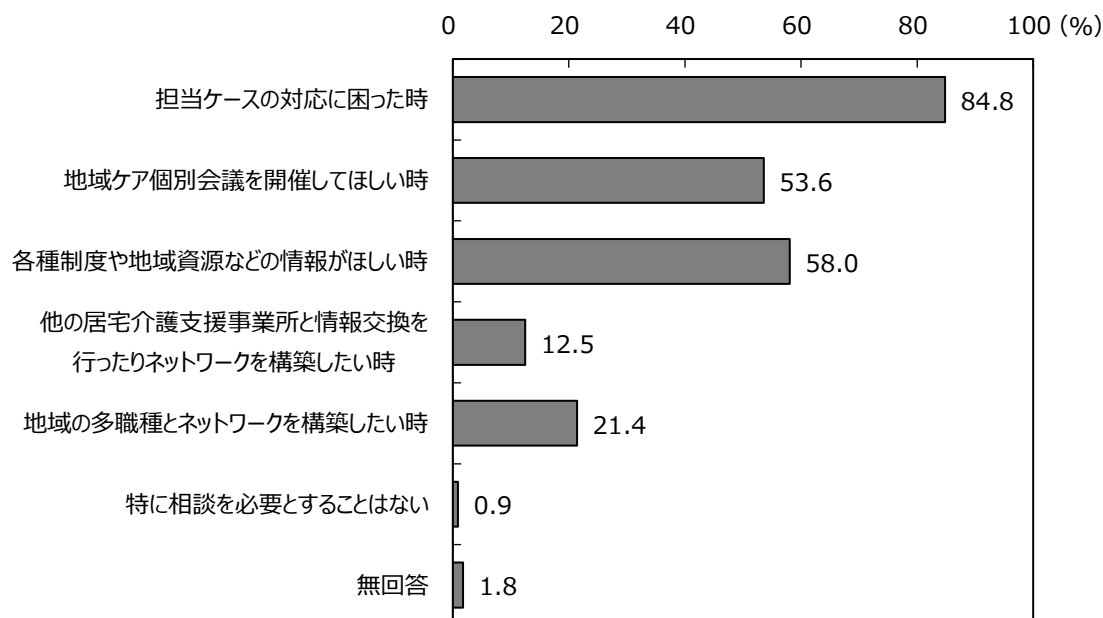
(14) 地域包括支援センターに相談したいとき

■ 地域包括支援センターにどのような時に相談したいと思いますか。(○は3つまで)

n=112

「担当ケースの対応に困った時」が 84.8%と最も高く、次いで「各種制度や地域資源などの情報がほしい時」が 58.0%、「地域ケア個別会議を開催してほしい時」が 53.6%となっています。

主任資格別でみると、資格有は「地域ケア個別会議を開催してほしい時」の割合が資格無と比べて高くなっています。



単位：%

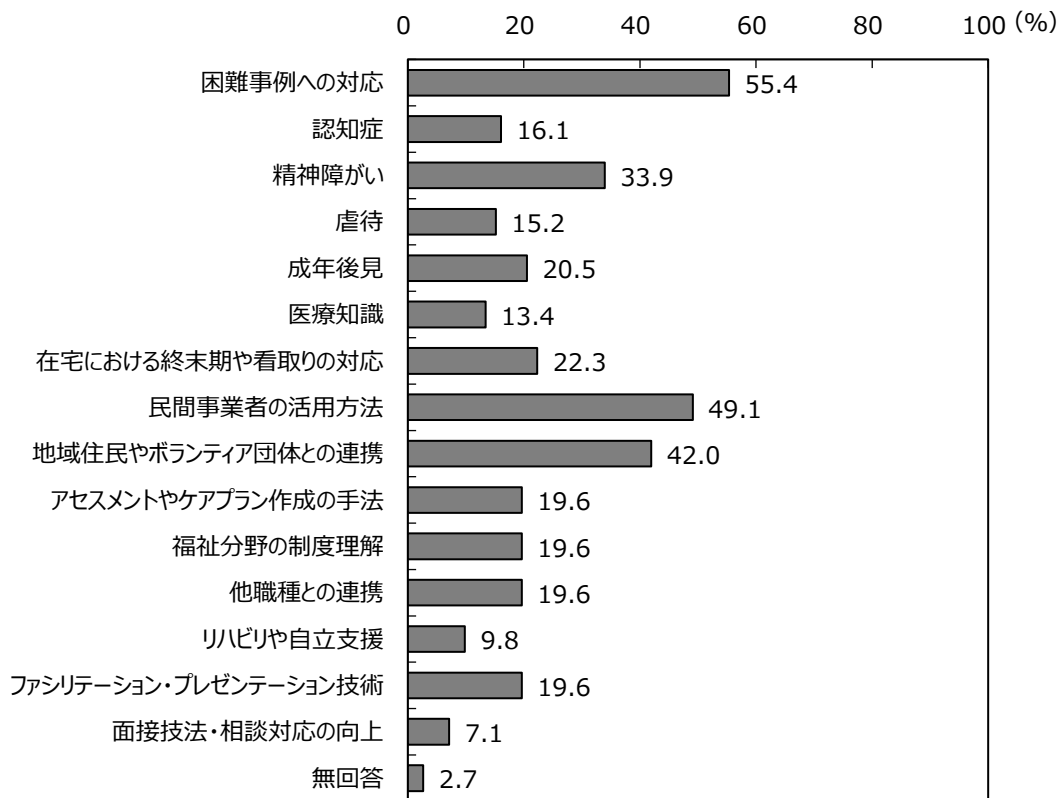
		n	担当ケースの対応に困った時	地域ケア個別会議を開催してほしい時	各種制度や地域資源などの情報がほしい時	他の居宅介護支援事業所と情報交換を行ったりネットワークを構築したい時	地域の多職種とネットワークを構築したい時	特に相談を必要とすることはない	無回答
主任	資格有	52	82.7	63.5	53.8	9.6	15.4	0.0	3.8
	資格無	55	85.5	41.8	61.8	16.4	27.3	1.8	0.0

(15) 豊田市でのケアマネジャー研修で充実すべきこと

■ 豊田市でケアマネジャーに対して、どのような研修を特に充実する必要がありますか。(○は5つまで)

n=112

「困難事例への対応」(55.4%)、「民間事業者の活用方法」(49.1%)、「地域住民やボランティア団体との連携」(42.0%)、「精神障がい」(33.9%)の順に高くなっています。



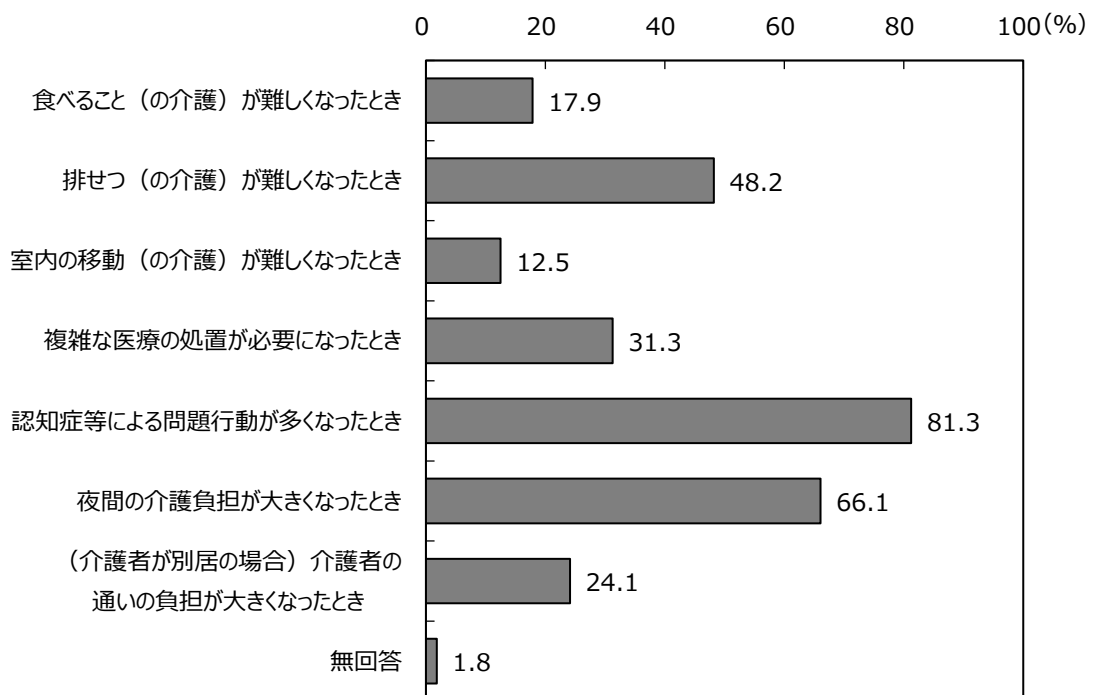
4 高齢者福祉等について

(1) 自宅での介護を断念し施設等へ入所する理由

- ご本人や家族等が特に、どのようなことで自宅での介護を断念し施設等へ入所することになるとお考えですか。(○は3つまで)

n=112

「認知症等による問題行動が多くなったとき」が 81.3%と最も高く、次いで「夜間の介護負担が大きくなったとき」が 66.1%、「排せつ（の介護）が難しくなったとき」が 48.2%となっています。

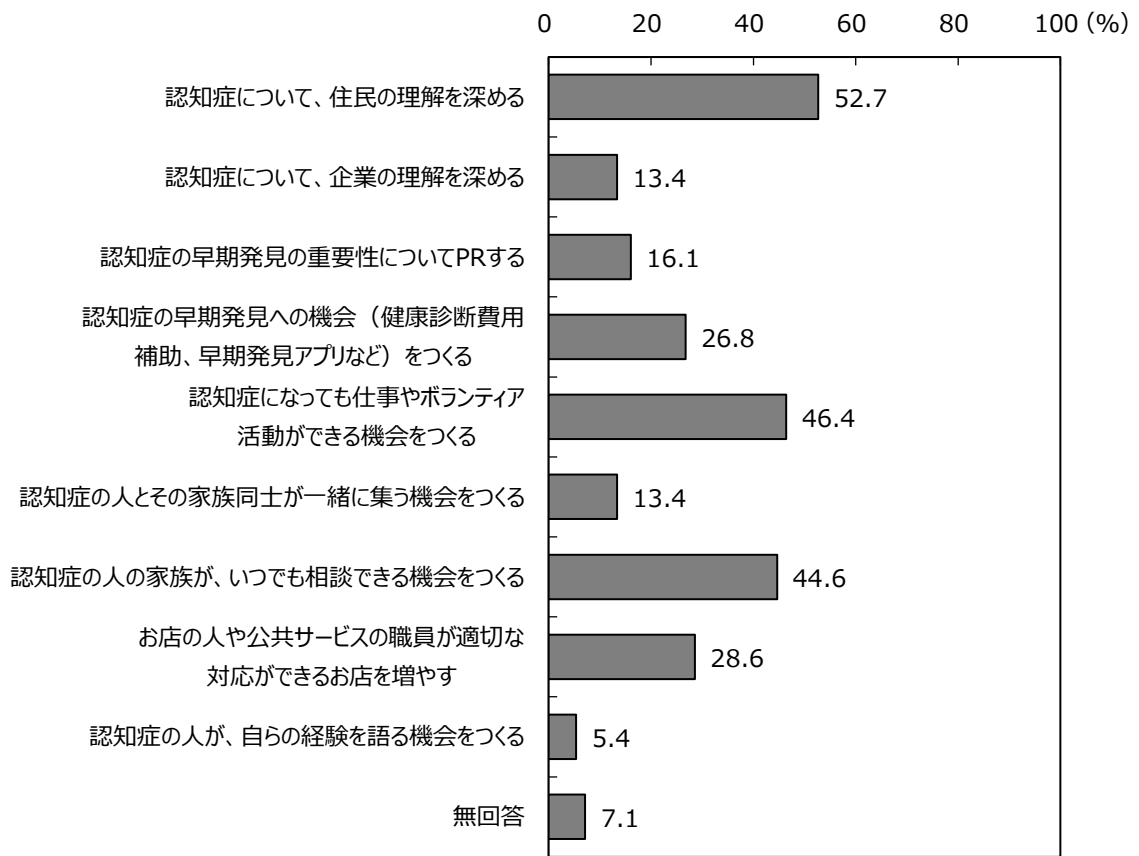


(2) 認知症の人とその家族が安心して暮らせる社会をつくるために

■ 認知症の人とその家族が安心して暮らせる社会をつくるために、どのようなことに取り組む必要があると思いますか。(〇は3つまで)

n=112

「認知症について、住民の理解を深める」(52.7%)、「認知症になっても仕事やボランティア活動ができる機会をつくる」(46.4%)、「認知症の人の家族が、いつでも相談できる機会をつくる」(44.6%)の順に高くなっています。



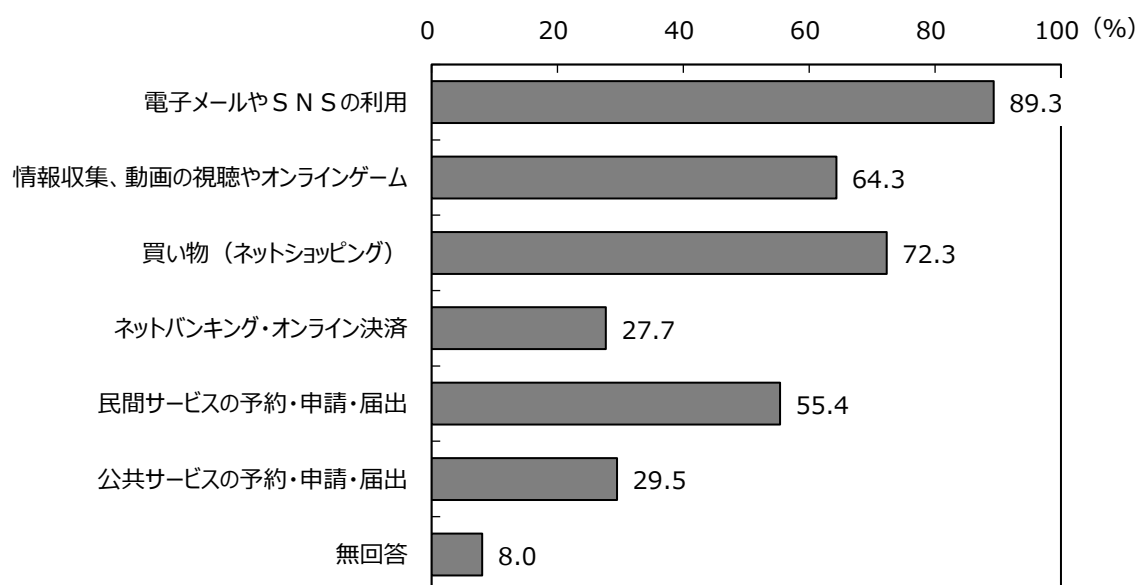
5 情報通信技術の活用について

(1) 普段利用しているインターネットサービス

- 業務かどうかに関わらず、あなたが利用しているインターネットサービスは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

n=112

「電子メールやSNSの利用」が 89.3%、「買い物（ネットショッピング）」（72.3%）、「情報収集、動画の視聴やオンラインゲーム」（64.3%）、「民間サービスの予約・申請・届出」（55.4%）が特に高くなっています。



(2) インターネット利用の質問に対する不安や困ること

■ 業務かどうかに関わらず、あなたの身近な人や利用者からインターネット利用についての質問に答える時、あなたが不安なことや困ることは何ですか。(〇は3つまで)

n=112

「詐欺等の被害、信頼できるサイトか判断がつかないこと」(54.5%)、「個人情報の漏洩」(54.5%)が特に高くなっています。

